



6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 5月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における5月の水揚量について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比59%、平年比34%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比53%、平年比20%)。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比62%、平年比37%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比132%、平年比81%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比88%、平年比81%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比193%、平年比55%)。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)の月別動向」と「5月の漁獲サイズ」について

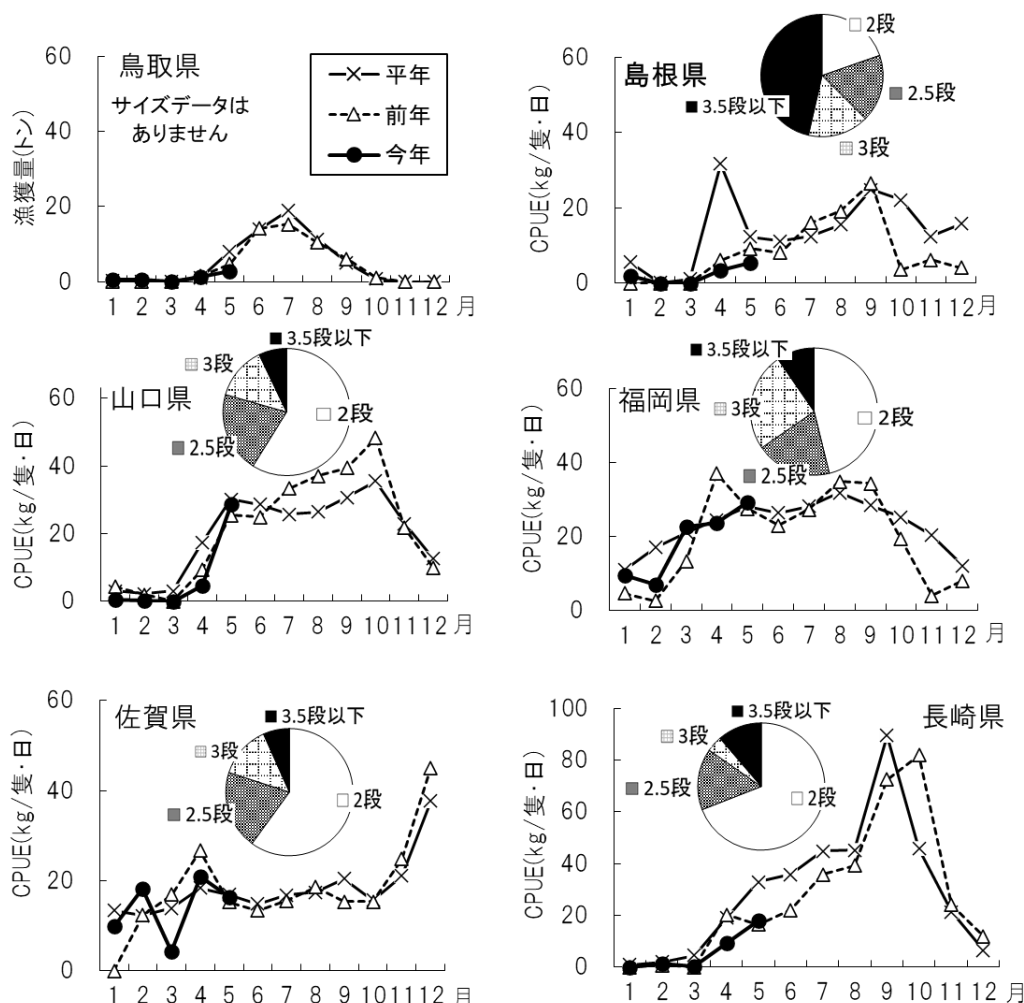


図1 各県のCPUE(折れ線グラフ)および漁獲サイズの割合(円グラフ)
※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 6月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 30～192m）の底層水温は 2.0～16.8℃でした。
島根県	陸棚上（水深 84～139m）の底層水温は 9.5～16.6℃でした。
山口県	陸棚上（水深 65～139m）の底層水温は 9.6～18.0℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 15.8～16.7℃で、やや低め～平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 17.8～18.3℃、対馬東水道は 15.0～18.1℃で、平年値と比べ-1.3～+0.3℃でした。
長崎県	五島西沖の底水温は 14～16℃台でした。

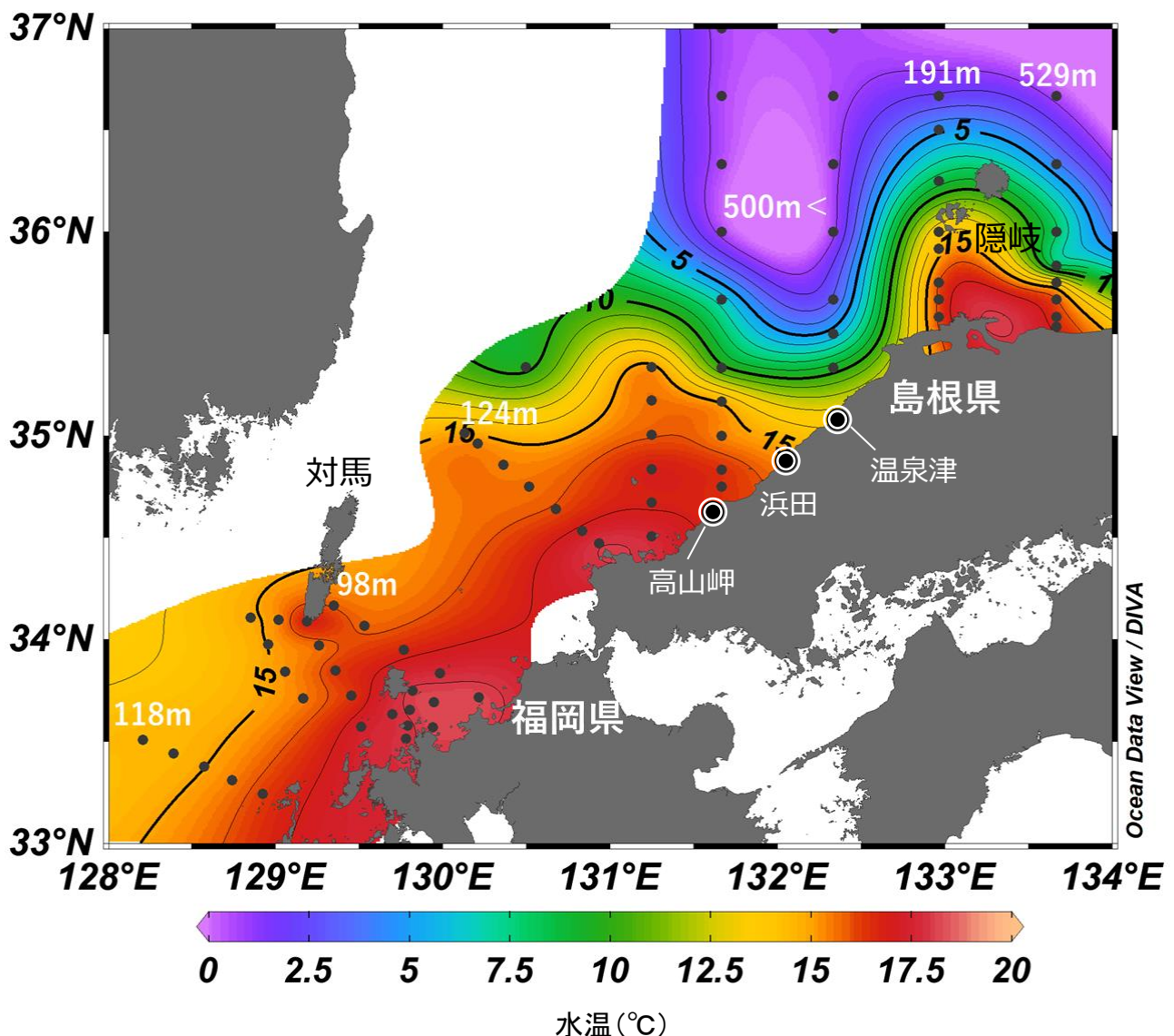


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の丸（●）は観測点を、メートル（m）の単位がついている数字は水深を、単位がついていない数字は水温（℃）を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。